

2017年度の事業報告書

2017年 4月 1日から 2018年 3月31日まで

特定非営利活動法人札幌いちご会

1 事業の成果

- 講演会開催、当事者講師、当事者相談の実施によって障がい当事者が地域生活を見つめなおすことや自立生活を始めるきっかけ作りができた。障がい当事者だけではなく、多くの一般市民の参加もあり、このことにより障がい者への理解を社会により深めることができた。
- 今年度は障がい当事者の他に地域の方がボランティア活動に参加することが増え、障がいの有無に関係なく、各々が目的や目標をもって継続して通うことができた。幅広い交流を重ねたことで、他の地域活動にも意欲的に参加するきっかけにもなった。
- 昨年に引き続き、ヘルパー事業により地域で暮らす障がい者や、その家族の生活支援に取り組んだ。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額(単位:千円)
各種の講演会、講習会、研究会等の開催	①講演「中途障がい者と生まれつき障がい者はどう違うのか？」 講師 小林博子氏(介護ラボ 代表) 他、在札の地域生活を送っている障がい者3名と講師を交えて対談	(A)8月26日 (B)札幌市 (C)9人	(D)障がい当事者、一般市民 (E)88人	4,847
	②講義「ヘルパーさんが障がい者に虐待を受けている!？」 講師 渡邊琢氏(日本自立生活センター在籍)他、参加者とのディスカッション、質疑応答	(A)11月7日 (B)札幌市 (C)5人	(D)障がい当事者、一般市民 (E)32人	
	③講演「重度障がい者が語る楽しきかな我が人生」 講師 永島勝章氏(共働事業所もじや勤務)、小山内美智子 他、相談会実施(3名)	(A)12月3日 (B)登別市 (C)5人	(D)障がい当事者、一般市民 (E)153人	
	④講演・映画上映会「みんなの学校」 講師 木村泰子氏(大阪市立大空小学校 元校長)	(A)1月21日 (B)札幌市 (C)5人	(D)障がい当事者、一般市民 (E)108人	
	⑤講師、アドバイザー派遣 障がい当事者講師派遣 ※各、報告、写真等を法人HPや通信誌「いちご通信」等に掲載、発信	(A)通年10回 (B)北海道内、外 (C)各3~4名	(D)学校、団体、一般市民 (E)延べ444名	

障がい者の社会参加や自立促進のための障害者自立活動センター、サロン、サークル等の開催運営事業	①障がい者自立活動センター設置運営事業 ア障がい当事者（家族を含む。）からの相談支援（障害当事者相談員による相談）	(A) 通年 (B) 事務所、登別 (C) 5名	(D) 障がい当事者、当事者家族、障がい者施設事業者 (E) 延べ84名	4,847
	②「いちご通信」発行事業 ア定期発行 年4回 イ臨時増刊号の発行 (各種報告書等と兼ねる。)	(A) ア 5, 8, 11, 2月 イ 12, 1月 (B) 事務所、他 (C) 延べ20名	(D) 一般市民、障がい者 (E) 延べ ア 4,567人 イ 28,768人	
	③編集運営委員会の開催	(A) 10月 (B) 事務所 (C) 2名	(D) 会員、原稿寄稿者 (E) 7名	
ボランティア活動の促進に関する事業	①ボランティアの受け入れ 随時 (中間的就労支援的活動) ア寄付を受けた書き損じ葉書や切手の仕分、分類等作業（単純作業）へ参加	(A) 通年 (B) 事務所 (C) 3名	(D) 障がい当事者、一般市民 (E) 延べ375名	
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス	指定居宅介護事業所及び重度訪問介護事業の運営	(A) 通年 (B) 札幌市内 (C) 14名	(D) 居宅生活を送っている障がい者 (E) 8名	25,064
	指定事業所の運営	(A) 通年 (B) 札幌市内 (C) 14名	(D) 居宅生活を送っている障がい者 (E) 8名	

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額（単位：千円）
物品切手等 斡旋及び販売	ア 物品販売事業 イ 切手等販売事業 ウ 葉書印刷事業	(A) 通年 (B) 当事務所及び販売先 (C) 3名	2,860

[作成上の注意事項]

- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載してください。
- 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載してください。

	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費	1,741,000		1,741,000
2. 受取寄附金			0
受取寄附金	2,109,472		2,109,472
寄付物品	8,883,915		8,883,915
3. 受取助成金等			0
受取民間助成金	1,589,000		1,589,000
4. 事業収益			0
切手等販売事業収益		3,022,824	3,022,824
ヘルパー派遣売上	21,859,189		21,859,189
5. その他収益			0
雑収益	10,418		10,418
有価証券分配金	267,141		267,141
受取利息	195		195
経常収益計	36,460,330	3,022,824	39,483,154
<b>II 経常費用</b>			
(1) 事業費			
役員報酬	2,295,000		2,295,000
給料手当	18,257,918	120,000	18,377,918
賞与	1,304,786		1,304,786
退職金	310,000		310,000
通勤手当	477,352		477,352
法定福利費	2,380,528		2,380,528
福利厚生費	109,248		109,248
接待交際費	62,076		62,076
会議費	20,767		20,767
旅費交通費	747,296		747,296
外注費	1,133,838		1,133,838
広告宣伝費	32,400		32,400
通信費	1,050,676		1,050,676
消耗品	286,941		286,941
事務用消耗品	60,334		60,334
修繕費			0
水道光熱費	323,923		323,923
諸会費	102,200		102,200
支払手数料	1,759,329		1,759,329
車両費	8,230		8,230
地代家賃	1,653,750		1,653,750
賃借料	230,996		230,996
保険料	112,570		112,570
租税公課	39,846		39,846
減価償却費	873,838		873,838
研修研究開発費	16,000		16,000
燃料代	41,875	26,049	67,924
売上原価	555,817	2,714,508	3,270,325
ボランティア活動費	510,000		510,000
雑費	290		290
(2) 管理費			
役員報酬	765,000		765,000
給料手当	685,382		685,382
支払手数料	571,770		571,770
水道光熱費	107,975		107,975
地代家賃	614,250		614,250
経常費用計	37,502,201	2,860,557	40,362,758
当期経常増減額	-1,041,871	162,267	-879,604
<b>III 経常外収益</b>			
経常外収益計	8,600	0	8,600
<b>IV 経常外費用</b>			
1. 過年度損益修正損	3,218,001		3,218,001
当期商品仕入費			
経常外費用計			
経理区分振替額	162,267	-162,267	
税引前当期正味財産増減額	-4,089,005	0	-4,089,005
法人税、法人道市民税	70,000		70,000
当期正味財産増減額	-4,159,005		-4,159,005
前期繰越正味財産額			69,655,641
次期繰越正味財産額			65,496,636

2017年度 貸借対照表

2018年 3月31日現在

(特定非営利活動法人の名称)

(単位：円)

科目	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	31,388,031		
未収入金	3,893,347		
商品(寄付物品)	2,033,144		
商品	42,768		
前払費用	189,000		
預け金	217,257		
流動資産合計		37,763,547	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物	2		
車両	1,425,059		
工具器具備品	191,664		
有形固定資産計	1,616,725		
(2) 無形固定資産			
電話加入権	266,984		
無形固定資産計	266,984		
(3) 投資その他の資産			
投資有価証券	26,230,671		
敷金	720,000		
預託金	19,170		
保険積立金	1,500,000		
投資その他の資産計	28,469,841		
固定資産合計		30,353,550	
資産合計			68,117,097
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	2,486,766		
未払法人税	70,000		
預り金	63,695		
流動負債合計		2,620,461	
2 固定負債			
固定負債合計			
負債合計			2,620,461
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		69,655,641	
当期正味財産増減額		-4,159,005	
正味財産合計			65,496,636
負債及び正味財産合計			68,117,097

2017年度 財産目録  
2018年3月31日現在

特定非営利活動法人札幌いちご会  
(単位：円)

科目	金額	
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	14,383	
普通預金 ゆうちょ銀行	8,411,382	
普通預金 北洋銀行	8,579,108	
普通預金 北海道銀行	9,999,618	
普通預金 郵便振替	1,383,540	
定期預金 ゆうちょ銀行	3,000,000	
商品	2,075,912	
前払費用	189,000	
事業未収金	3,893,347	
預け金	217,257	
流動資産合計		37,763,547
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
建物	2	
車両運搬具	1,425,059	
工具器具備品	191,664	
有形固定資産計	1,616,725	
(2) 無形固定資産		
電話加入権	266,984	
無形固定資産計	266,984	
(3) 投資その他の資産		
投資有価証券	26,230,671	
敷金	720,000	
預託金	19,170	
保険積立金	1,500,000	
投資その他の資産計	28,469,841	
固定資産合計		30,353,550
資産合計		68,117,097
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
未払法人税	70,000	
管理費未払金	2,486,766	
所得税預り金	35,595	
道市民税預り金	28,100	
仮受金		
流動負債合計		2,620,461
2. 固定負債		
長期借入金		
銀行借入金		
固定負債合計		
負債合計		2,620,461
正味財産		65,496,636

## 財務諸表の注記

6. 固定資産の増減内訳 2018年3月31日現在  
 固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	2			2		2
車両運搬費	742,185	1,487,016		2,229,201	804,142	1,425,059
工具器具備品		261,360		261,360	69,696	191,664
無形固定資産						
電話加入権	266,984			266,984		266,984
投資その他の資産						
投資有価証券	31,000,000		4,769,329	26,230,671		26,230,671
敷金	720,000			720,000		720,000
預託金	9,380	9,790		19,170		19,170
保険積立金	1,500,000			1,500,000		1,500,000
合 計	<b>34,238,551</b>	<b>1,758,166</b>	<b>4,769,329</b>	<b>31,227,388</b>	<b>873,838</b>	<b>30,353,550</b>